

ターミナルボックス位置変更

リード線タイプ・ターミナルボックス・キャブタイヤケーブル位置変更時の指示方法

リード線・ターミナルボックス及びキャブタイヤケーブル(防水仕様)で標準取り付け位置以外でのご使用の場合はその旨、下記□の呼称でお申しつけください。

MINIシリーズ

■指示方法

屋内標準タイプ		防水タイプ	
リード線タイプ/ターミナルボックス付		キャブタイヤケーブルタイプ	
リード線ボックス位置変更		ケーブル位置変更とケーブル取入口位置の変更	
標準	穴(負)	標準	穴(負)
標準	H3	標準	H3
T(下)	T(下)穴(負)	T(下)	T(下)穴(負)
T6	T6 H3	T6	T6 H3

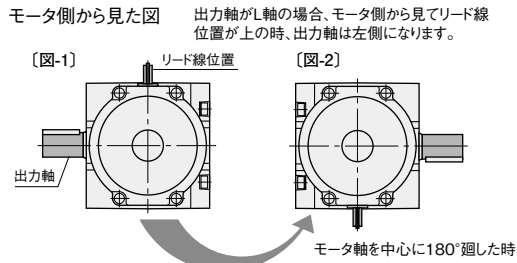
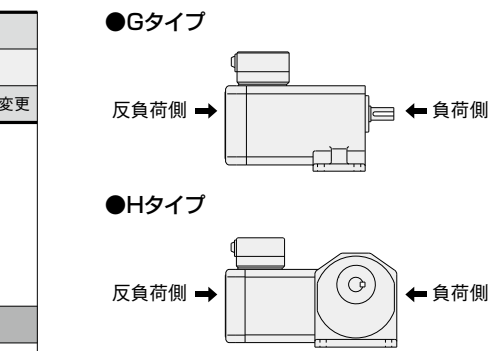
注1. 全ての図はモータ反負荷側より見えています。
 注2. 標準の場合は指示の必要はありません。
 注3. F2S(中空軸)とF2F(中実軸)のT軸は、左右対称(両フランジ取付)のため、位置の指示は必要ありません。

●呼称の意味

- ・「T」はリード線・ターミナルボックス・キャブタイヤケーブルを表します。
- ・「穴」はキャブタイヤケーブル取入口を表します。

F2タイプ F2F(中実軸)のリード線タイプ・ターミナルボックス位置変更について

F2F(同心中実軸)のL軸は[図-1]のようになります。F2タイプは両面同心フランジ取付のため、モータ軸を中心に180°廻すことにより[図-2]のように出力軸を右側にすることができます。但しこの場合、リード線位置が下向きになります。ご使用上の都合でリード線位置を上にした場合は、標準品[図-1]に対し、リード線位置下側(仕様記号「T6」)でご発注ください。この状態で180°廻せば、出力軸が右側でリード線位置が上になります。ターミナルボックス付の場合も同様です。



G/G3タイプ 平行軸
H/H2タイプ 直交軸
Fタイプ 中空軸・中実軸
F2/F3タイプ 同心中空軸・同心中実軸

技術資料